

## 大ホール残響時間

音響反射板設置 残響可変装置反射性（壁面全閉）の場合  
空席時 500Hz 2. 0 秒（満席時推定 1. 8 秒）

音響反射板設置 残響可変装置吸音性（壁面全開）の場合  
空席時 500Hz 1. 8 秒（満席時推定 1. 6 秒）

袖幕、引割幕、水平幕設置状態 残響可変装置吸音性（壁面全開）の場合  
空席時 500Hz 1. 5 秒（満席時推定 1. 3 秒）

### **特徴**

音響反射板設置の場合、低音域の 100Hz で 3. 0 秒と伸び、中音域で 1. 9～2. 0 秒、高音域の 4000Hz で 1. 5 秒と少しずつ短くなっている。

### **低音域の豊かな響き。**

袖幕、引割幕、水平幕設置状態の場合、低音域の 100Hz で 2. 5 秒、中音域で 1. 4～1. 5 秒、高音域の 4000Hz で 1. 2 秒となっている。